

市立小学校におけるアスベスト（石綿）の検出について

市立小学校4校の「3階に部屋を配する体育館」の3階の天井裏の耐火被覆（※1）から以下のとおりアスベスト（石綿）が検出されましたのでお知らせします。

1 検出された小学校（4校）と場所（建築年月）

- 堺市立日置荘小学校（堺市東区日置荘西町2丁46番1）体育館3階の天井裏（昭和52年8月建築）
- 堺市立登美丘西小学校（堺市東区大美野135番地）体育館3階の天井裏（昭和53年10月建築）
- 堺市立八田荘小学校（堺市中区八田寺町231番地）体育館3階の天井裏（昭和54年3月建築）
- 堺市立福泉小学校（堺市西区菱木2丁2186番地1）体育館3階の天井裏（昭和52年8月建築）

*4校の体育館1、2階の体育館部分と3階の部屋部分は、鉄筋コンクリートの床で区切られており、出入り口も別になっています。

2 経緯

- 市教育委員会では、令和3年3月に中学校の特別教室の空調整備工事を行った際、「4階に部屋を配する体育館」の4階の天井裏で耐火被覆が発見されたため、緊急で専門業者によるアスベストの分析調査を実施しましたが、アスベスト（石綿）は検出されませんでした。
- 市立小・中学校135校のうち、同様の形態の体育館が他に7校存在することから、その7校の体育館の3階の天井裏の耐火被覆の有無について調査を行い、専門業者によるアスベストの分析調査を実施したところ、7月1日（木）に上記4校で天井裏の耐火被覆からアスベスト（石綿）が検出された旨、速報結果が出ました（確報でも同様の結果）。

3 対応

- 7月6日（火）から7月12日（月）に4校の体育館の3階部分の天井状況と耐火被覆の状態を確認しました。
- 4校とも天井ボードで覆われており、アスベストは露出していない状態でしたが、日置荘小学校については3階廊下の天井点検口の蓋が1ヶ所ない、八田荘小学校については3階廊下の天井ボードの一部剥がれがあったため、それぞれ7月9日（金）と7月16日（金）に補修を行いました。また、耐火被覆の状態は、経年劣化以外の損傷、劣化は見られませんでした。

- 9月17日（金）から9月20日（月・祝）にかけて4校の3階部分と屋外の気中濃度測定を実施しました。いずれも1本/L未満という結果で、世界保健機関（WHO）が示している数値（※2）と比べて、低い数値となっています。
- 4校の3階部分については、9月17日（金）から使用を中止しました。
- 9月18日（土）に建築物石綿含有建材調査者2名による4校の耐火被覆の状態の再確認を実施しました。調査者としての所見は、4校とも経年劣化があるため、「やや劣化」（※3）でした。

4 今後の対応

- 気中濃度測定の結果、いずれも世界保健機関（WHO）が示している数値と比べて、低い数値となっていますが、9月17日（金）から使用を中止している小学校4校の体育館の3階部分の使用中止を継続します。
- 9月24日（金）の堺市アスベスト対策推進本部会議で設置した「市立小学校におけるアスベスト含有建築対策チーム」において、今後の対応策を検討するとともに、健康リスクに関することを専門家の意見を踏まえ検証します。

（※1）鉄骨造の骨組みを火災の熱から耐火性・断熱性の高い材料で保護すること。

（※2）世界の都市部の一般環境中の石綿濃度は、1リットルあたり1本から10本程度であり、この程度であれば健康リスクは検出できないほど低い。

【世界保健機関（WHO）の環境クライテリアより抜粋】

（※3）全体の状態は良いが、経年的な劣化が見られる状態。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：教育委員会事務局 学校管理部 学校施設課 電 話：072-228-7486 ファックス：072-228-7487
----------------------------	--